

4 根室市の主な漁業・漁法について

刺し網漁・流し網漁

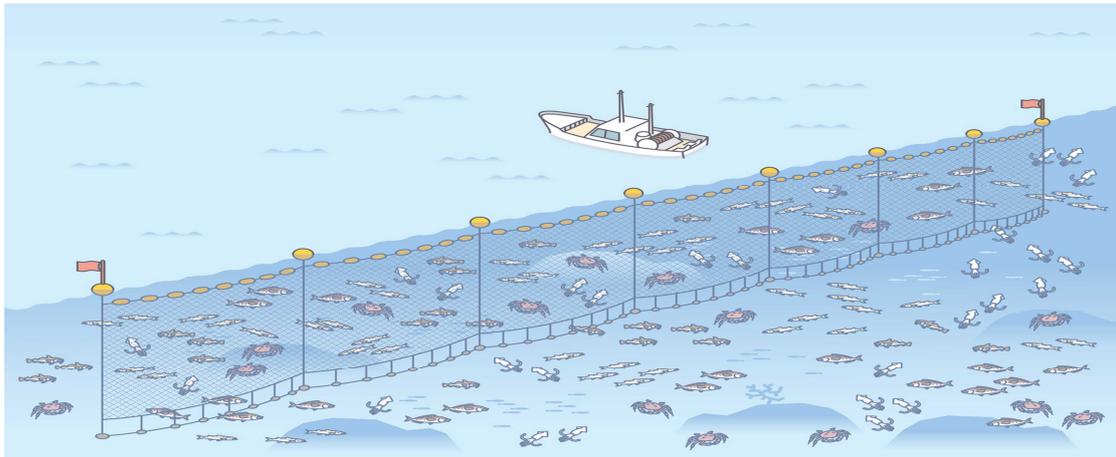
主要対象:サケ、マス、サンマ、スケトウダラ、カレイ等

魚の通り道に帯状の網を仕掛け、その網に魚を絡めて漁獲する漁法で、海面に浮き、海底におもりを付けて、垂直に網を張ります。

その状況が網を海面に突き刺すように見えることから「刺し網」と呼ばれ、その歴史は古く、網の中では最も構造が簡単です。

○根室市における漁期

- | | | | |
|----------|---------|------------|--------|
| ・サケマス流し網 | 4月～7月中旬 | ・スケトウダラ刺し網 | 12月～3月 |
| ・サンマ流し網 | 7月 | ・カレイ刺し網 | 4月～8月 |



棒受け網漁

主要対象:サンマ、イワシ

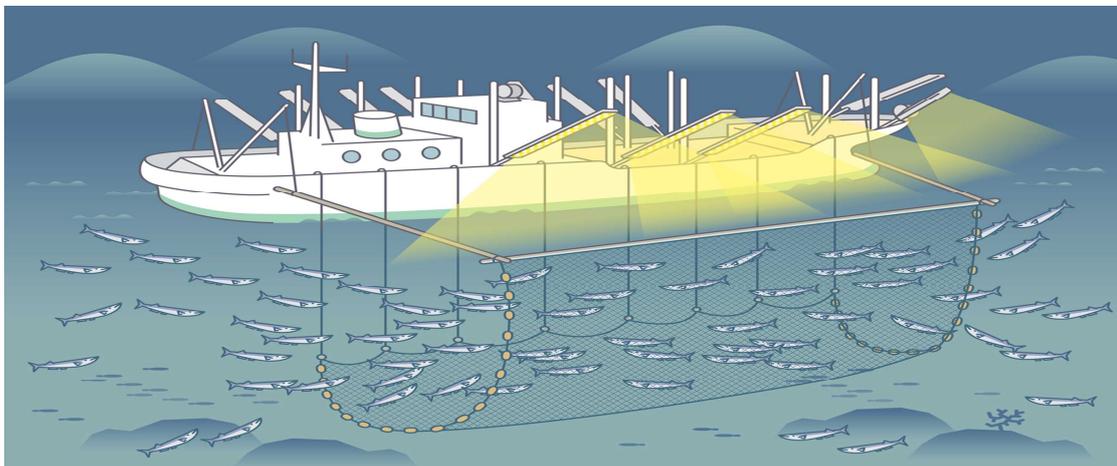
魚が光に集まる性質を利用した漁法で、夜間に明かりを灯して海面を照らし、集まった魚を網ですくい取ります。

船の片側の照明灯(集魚灯)だけを点灯させ、魚を誘導します。その間、もう一方側では網を海中に沈めて準備します。

点灯させた照明灯(集魚灯)を後ろから順番に消すと同時に、もう一方側の照明灯(集魚灯)を前から点灯させ、魚を網の方へ誘導します。

光に反応し興奮状態の魚が落ち着いた後に棒受網を船に引き揚げて漁獲します。

- 根室市における漁期
- | | |
|------|----------------------|
| ・サンマ | 5月中旬～7月中旬、8月中旬～12月上旬 |
| ・イワシ | 5月上旬～7月下旬 |



定置網漁

主要対象: コマイ・サケ・ブリ等の沿岸性の魚介類

沿岸を回遊して移動する魚の通り道に網を仕掛けて、魚を取る漁法です。季節ごとに回遊する魚の習性や潮の流れを読んで、網の設置場所を決めます。

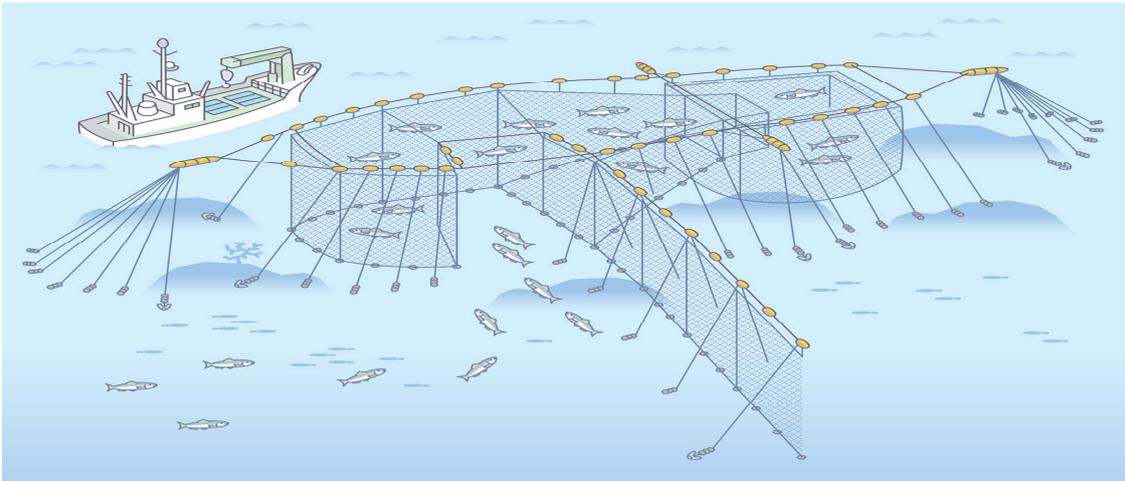
能動的に魚を追いかける漁法と異なり、過剰漁獲に陥りにくい、継続的な漁業が可能な環境に優しい漁法と呼ばれています。

○根室市における漁期

・サケ春定置 4月中旬～7月

・秋サケ定置 9月～11月

・コマイ定置 1月～3月、5月～6月



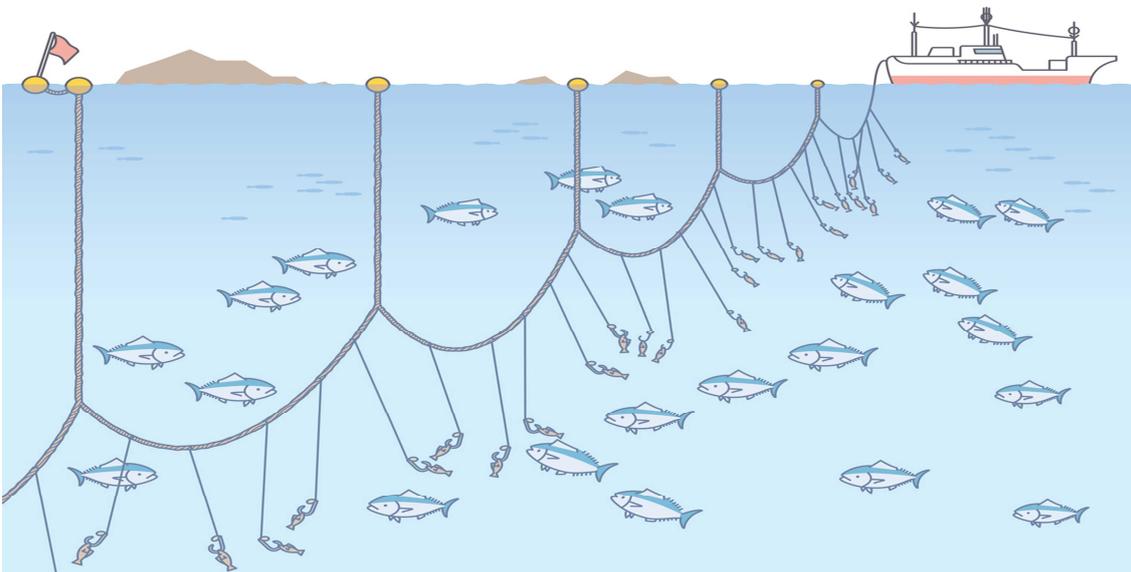
延縄漁

主要対象: タラ

日本で開発された漁法で、一本の幹縄に針のついた枝縄を一定間隔で取り付け、漁具を使い、枝縄の長さは数百メートルから時には数百キロに及ぶこともあります。

餌にする魚の大きさを調整することで、幼魚ではなく十分に成長した魚を選択的に漁獲することができる漁法です。

○根室市における漁期 12月～3月



桁網漁

主要対象:ホタテ、ホッキ

鉄、または木などの枠で網口を固定させた袋状の網(下部写真のもの)を桁網(けたあみ)と言い、この桁網にロープ等を巻き付け、船上から海底に沈め、船で引くことで海底のホタテガイやホッキ貝などを獲る漁法です。

引いた後、桁網を船に巻き上げ、船上で漁獲物を選別するという行程を一回の漁で何度か繰り返します。

- 根室市における漁期
- ・ホタテ 4月～5月、11月下旬～1月
 - ・ホッキ 4月～5月、8月～12月

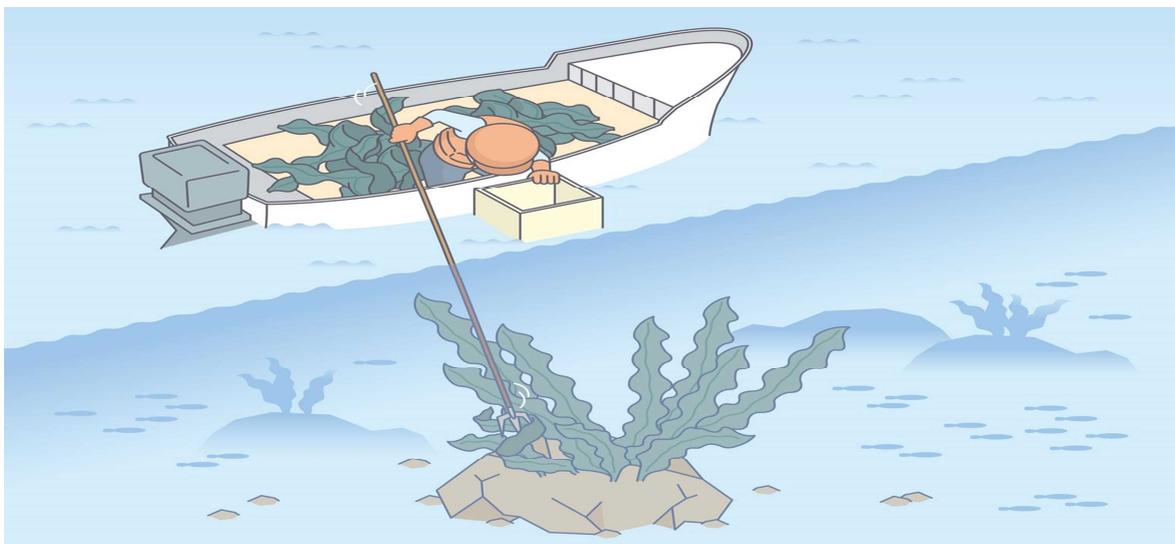


昆布漁

対象:昆布

昆布漁は小型船の上から「かぎ」「まっか」「かんざし」等と呼ばれる先端がL字状や螺旋状、三叉状等の様々な形になった細長いプラスチック(FRP)製の漁具で海底の昆布を絡めて採取する漁法です。

- 根室市における漁期 6月～10月



【出典:イラスト・農林水産省、写真・根室市水産振興課】